<u>目次</u>

本	編		
I. 7	本調	査研究の目的・調査対象	1
	1.	背景	
	2.	目的	
	3.	調査対象	
II.	本訓	間査研究の実施方法	5
	1.	国内アンケート調査	
	2.	国内ヒアリング調査	
	3.	海外法律事務所調査	
	4.	海外ヒアリング調査	
	5.	ワーキンググループ会合による検討	
III.	. 調3	查結果 (PPH)	9
	1.	PPH の経緯と現状	
	2.	国内ユーザーの意識・意見	
	3.	外国における PPH の利用	
		【米国】	61
		[EPO]	97
		【イギリス】	127
		【ドイツ】	143
		【中国】	163
		【韓国】	197
		【台湾】	229
		【フィリピン】	239
		【タイ】	243
		【シンガポール】	249
		【インドネシア】	255
IV.	調査	至結果(JP-FIRST)	263
	1.	JP-FIRST の経緯と現状	
	2.	国内ユーザーの意識・意見	
V.	調査	査結果の考察と概括	271
	1.	PPH に関する考察	
	2.	JP-FIRST に関する考察	
	3.	概括表	

資料編

調査研究で使用したアンケート及び調査票